

管理運営評価シート(令和5年度)

施設名称	上海府デイサービスセンター	評価対象年度	令和 5 年度
指定管理者名	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	所管課	介護高齢 課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)	評価者(課長)	志田 淳一

1 令和5年度の実績

(1)事業実績

利用実績	定員18人／日で312日開所。延べ利用人数3,549人(前年比411人減)
サービス向上の取組	11月より口腔機能向上加算・ADL維持加算・科学的介護推進体制加算を取得することによって、LIFEとの連携を取り、利用者の身体及び口腔機能の維持・改善を図る取組を開始。また、タブレット端末を導入し業務の簡略化を図り、利用者との関わりを増加できるようにした。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (3年度)	前年度 (4年度)	当該年度 (5年度)	合計	備考
収入	指定管理料	7,902	8,310	8,040	24,252	基本協定額: 39,873 千円
	利用料金	1,707	2,237	1,980	5,924	利用者食費
	事業収入	23,411	33,823	30,796	88,030	介護報酬等
	自主事業収入				0	
	その他	10	265	47	322	預金利息、処遇改善加算補助金 等
	収入合計 ①	33,030	44,635	40,863	118,528	
支出	人件費	24,001	29,167	28,474	81,642	職員・臨時職員給料 等
	福利厚生費	1,266	1,375	1,343	3,984	通勤手当 等
	事務費	2,223	2,865	3,760	8,848	事務消耗品、洗剤、食器 等
	管理費	8,291	8,834	8,685	25,810	
	水道光熱費	3,977	4,657	4,339	12,973	電気料、上下水道料、燃料費
	修繕料	389	314	139	842	施設・物品修繕料
	使用料・リース料	2,660	2,776	3,066	8,502	機器リース料 等
	手数料・保険料	287	324	313	924	検便手数料、自動車保険料 等
	委託料	978	763	828	2,569	施設警備、清掃委託 等
	事業費				0	
	自主事業経費		180	289	469	個別機能訓練理学療法士賃金(木曜出勤分)
	その他				0	
	支出合計 ②	35,781	42,421	42,551	120,753	
収支差額(①－②)		▲ 2,751	2,214	▲ 1,688	▲ 2,225	

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある ー:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1)指定管理業務実施上の課題	施設設備全体が経年劣化により修繕が必要な部分が多く、エアコンは順に入替が必要な状況となっている。その他、水漏れを起こす箇所が増えて来ている様子が見られるようになり、水回りの修繕を早急に行っていく必要がある。 徐々に利用者の介護度が上がり、泊まりサービスへの意向が多くなってきている。状態の維持ができる取り組みが今後も必要となっている。
(2)課題解決に向けた取組	新規顧客獲得の為、各居宅支援事業所に空き情報をFAXしたり、ホームページで空き情報を随時確認できるようにしている。また、地区内で広報誌の回覧を継続している。 機能訓練加算のほか、口腔機能向上加算の算定を開始し、身体機能・摂食機能の維持改善に取り組むようになった。
(3)その他	①利用者からの主な意見や苦情、対応策
	②その他

4 全体的な評価

(1)指定管理者の評価
・介護・看護職員ともに概ね充足する事が出来ている状況。 ・利用者の入院や入所等が相次ぎ、新規契約者が定着する前に利用中止となることが多く、登録者数・延べ利用者数が減少してしまった。 ・11月より口腔機能向上加算の算定開始をし、職員・利用者共に摂食機能の大切さについて少しずつ理解を深めることが出来てきている。
(2)施設所管課の評価
・利用者の状況をとらえ、身体機能維持・改善を図り、新たな加算を取得するなど積極的に課題解決に取り組んでいる。 ・地域との交流の機会を作っている。 ・経費節減に努めている。
(3)次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)
・今後も職員間のコミュニケーションを良くし、地域との交流・関わり合いを大切に継続し、新規利用者獲得に努めていただきたい。